

死亡災害ゼロ・アンダー100 くまの

1 「死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ推進運動」について

県内の労働災害防止対策については、「三重労働局第13次労働災害防止計画〔平成30年4月～令和5年3月〕」（以下「三重局13次防計画」という。）に基づき、「死亡災害ゼロ」、「休業4日以上死傷者数2,000人未満」（アンダー2,000）を目標として、「死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ推進運動」を展開してきました。しかしながら、死亡災害は、平成30年17人、令和元年14人、令和2年18人、令和3年17人（新型コロナウイルス感染症によるもの（3人）を除く。）と推移し、令和元年には死亡者数が過去最少となったものの、令和2年には増加に転じ、令和3年もほぼ横ばいとなっています。

死傷災害についても、平成30年2,230人、令和元年2,243人、令和2年2,188人と推移し、令和3年は令和3年12月末時点の速報値で1,988人（新型コロナウイルス感染症によるもの（379人）を除く。）と、前年同期と比較し53人（2.7%）増になり、「アンダー2,000」の達成も極めて困難な状況となっています。

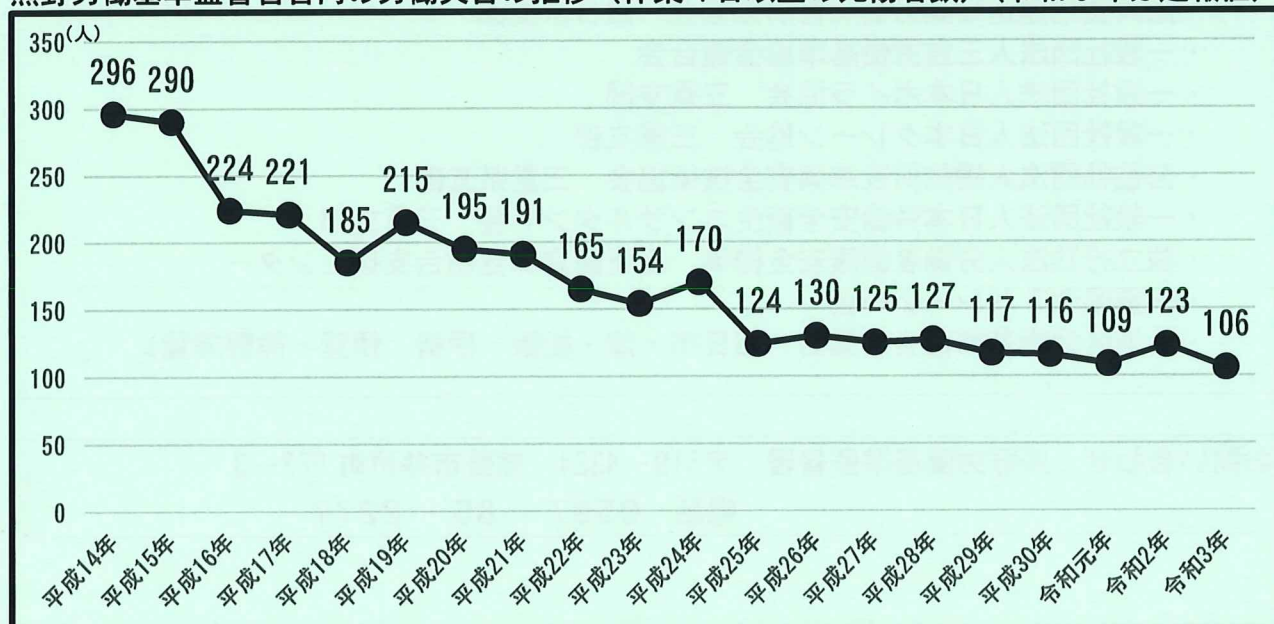
また、令和3年においては、60歳以上の高年齢労働者の死亡・死傷災害に占める割合が依然として高いほか、製造業における「はさまれ・巻き込まれ」による死亡・死傷災害が大幅に増加している傾向が認められます。

こうした災害動向と課題を踏まえ、令和4年度が最終年度となる「三重局13次防計画」の目標達成に向け、令和4年も、死亡災害の撲滅及び死傷者数2,000人未満を目指し、「死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ推進運動」の名称のもと、安全衛生推進運動を県内に広く展開していきます。

2 「死亡災害ゼロ・アンダー100 くまの推進運動」について

熊野労働基準監督署においては、三重労働局が展開する「死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ」推進運動と連動し、「死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ推進大会」（仮称）などのほか、管内事業場の皆様に広く参加いただきながら、労働者の皆さん、事業場の皆さん、労働災害防止団体の皆さんと一体となって、「死亡災害の撲滅、休業4日以上死傷災害100人未満」を目指します。

熊野労働基準監督署管内の労働災害の推移（休業4日以上死傷者数）（令和3年は速報値）



「死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ推進運動」(要綱抜粋)

1 重点事項

(1) 重点災害

- ア 機械災害 (はさまれ・巻き込まれ、切れ・こすれ災害)
- イ 墜落・転落災害
- ウ 交通労働災害
- エ 転倒災害

(2) 重点業種 (多発災害)

- ア 製造業: はさまれ・巻き込まれ災害
- イ 建設業: 墜落・転落災害
- ウ 道路貨物運送業: 墜落・転落災害、交通労働災害
- エ 小売業: 転倒災害
- オ 社会福祉施設: 転倒災害、腰痛

(3) 業種横断

高年齢労働者の労働災害防止

2 三重労働局・労働基準監督署の実施事項

- (1) 推進運動に関する資料等の作成、配布
- (2) 三重労働局ホームページ等を通じた推進運動の広報
- (3) 「死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ推進大会」(仮称)の開催
- (4) 事業者への指導援助
- (5) その他、労働災害発生状況に応じた行政施策
- (6) 協力団体及び事業者団体への支援及び協力依頼

3 協力団体

- ・建設業労働災害防止協会 三重県支部
- ・陸上貨物運送事業労働災害防止協会 三重県支部
- ・林業・木材製造業労働災害防止協会 三重県支部
- ・港湾貨物運送事業労働災害防止協会 四日市支部
- ・一般社団法人三重労働基準協会連合会
- ・一般社団法人日本ボイラ協会 三重支部
- ・一般社団法人日本クレーン協会 三重支部
- ・公益社団法人建設荷役車両安全技術協会 三重県支部
- ・一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会 三重支部
- ・独立行政法人労働者健康安全機構 三重産業保健総合支援センター
- ・三重県 RST トレーナー会
- ・各地区労働基準協会 (桑名・四日市・津・松阪・伊勢・伊賀・熊野尾鷲)

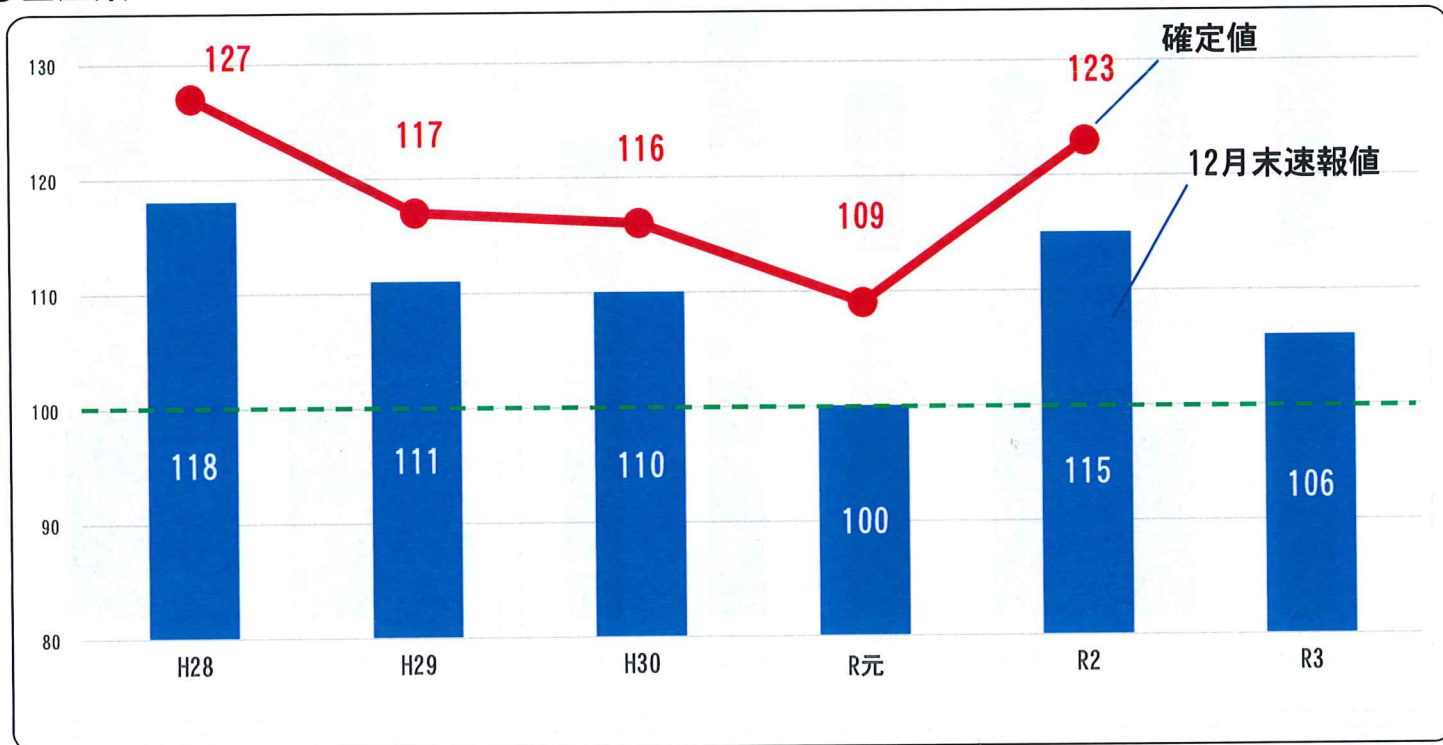
お問い合わせ 熊野労働基準監督署 〒519-4324 熊野市井戸町 672-3

電話 0597-85-2277

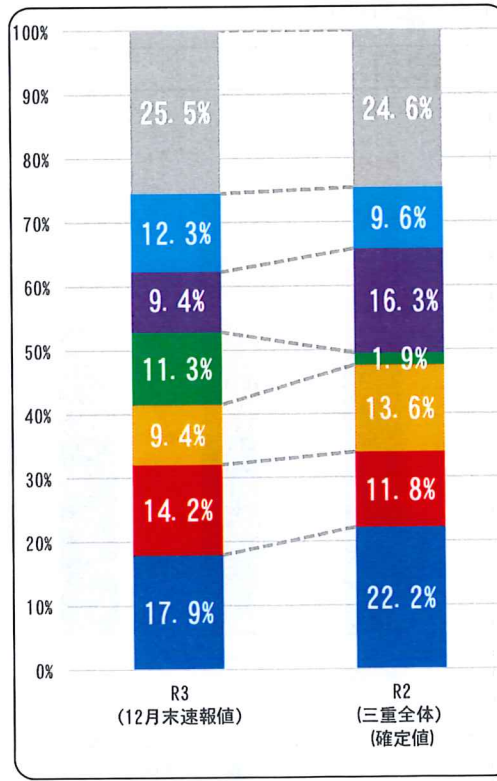
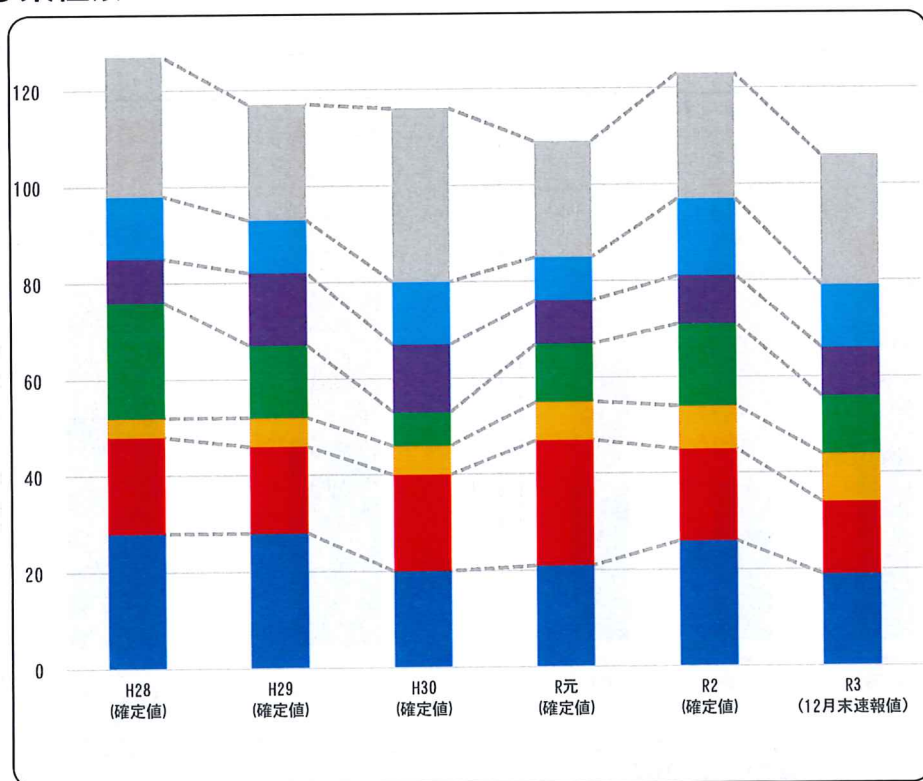
労働災害発生状況（熊野労働基準監督署） （※休業4日以上之死傷災害）

令和4年 死亡災害ゼロ・
アンダー100くまの推進運動
熊野労働基準監督署

◎全産業

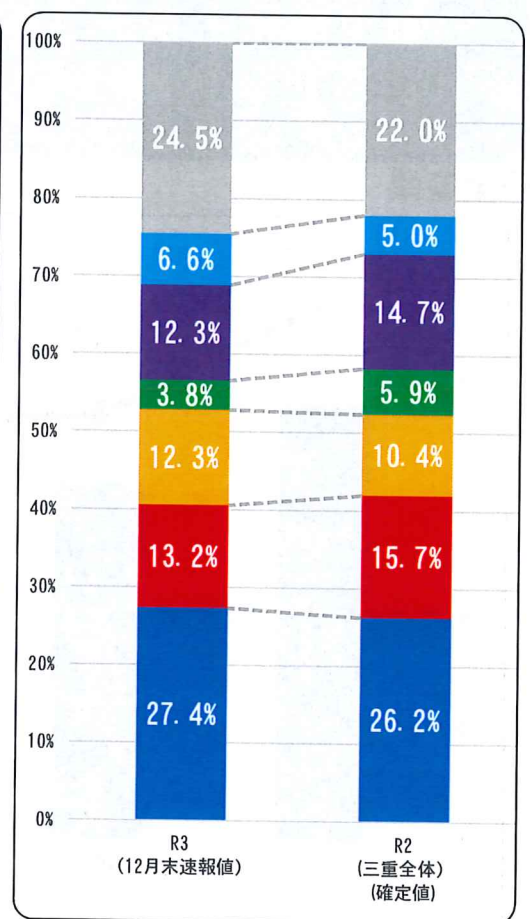
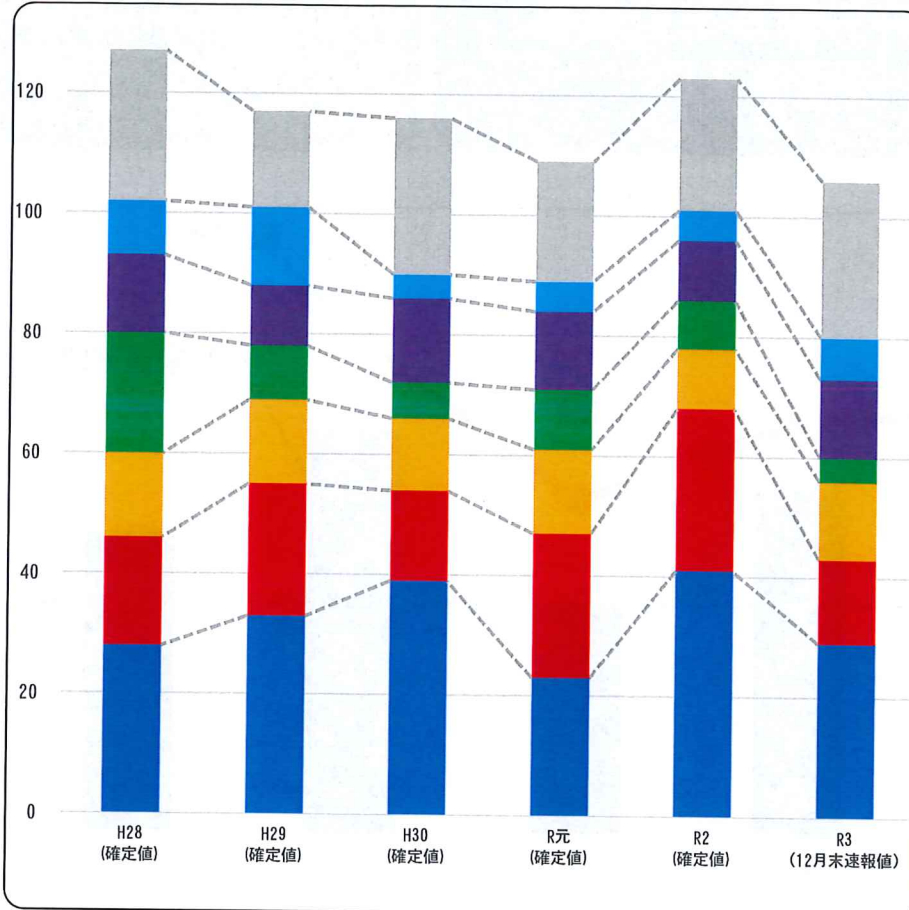


◎業種別



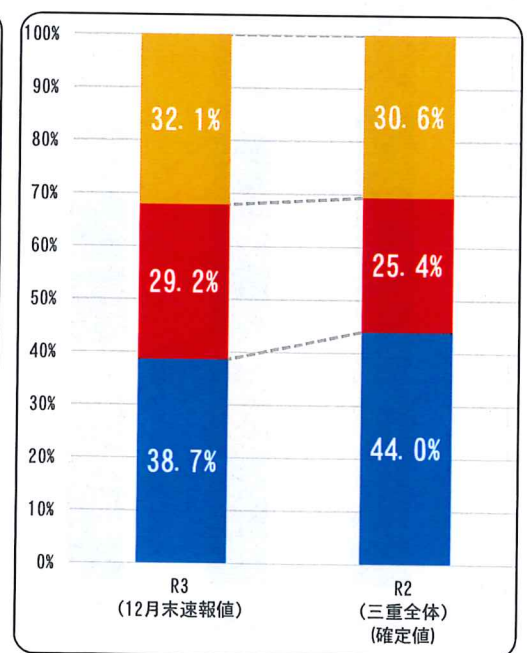
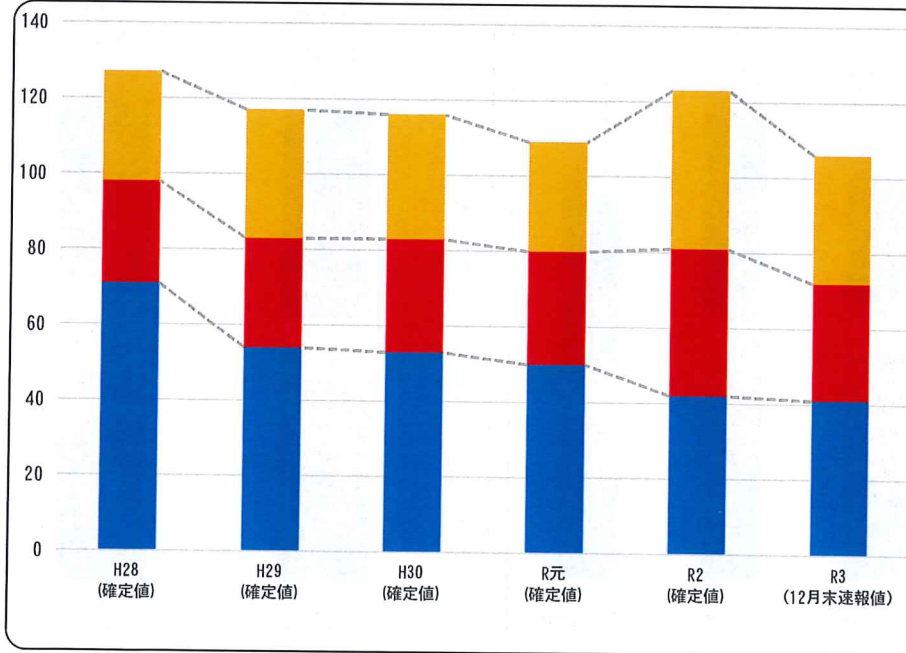
■ 製造業 ■ 建設業 ■ 運輸交通・貨物取扱業 ■ 林業 ■ 商業 ■ 社会福祉施設 ■ その他

◎事故の型別



- 転倒
- 墜落・転落
- はさまれ・巻き込まれ
- 切れ・こすれ
- 動作の反動・無理な動作
- 飛来・落下
- その他

◎年齢別



- ~49歳
- 50~59歳
- 60歳~

※基礎資料 労働者死傷病報告

※単位：特記されている場合を除き全て人

※グラフ上の比率は、端数処理をしていますので、合計が100%とならないことがあります。